

第 2 回医療機関向けセキュリティセミナー

1 趣旨・背景

近年、地域医療を担う医療機関がランサムウェアなどのサイバー攻撃により業務停止や情報漏洩の危機に直面しています。関西地域でも、急性期医療を担う中核病院が被害を受けた事例等が発生しています。

私たちはこの深刻な状況に真剣に向き合い、対策を講じる必要があります。国からも最新の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 6.0」が公表されました。この概要等をお伝えし、医療機関が身を守り、取るべき対策についてセミナーを開催します。

地域医療の安定と発展に向け、医療機関や関係企業の方等と共に考える機会にしたいと考えていますので、ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

2 概要

(1) 主催・共催（一部依頼中）

【主催】関西健康・医療創生会議、NPO 関西健康・医療学術連絡会

【共催】京都府

【協賛】京都大学大学院医学研究科附属医療 DX 教育研究センター
(一社) 京都私立病院協会、京都府病院協会

【後援】バイオコミュニティ関西、(一社) 医療サイバーセキュリティ協議会
(一社) 日本クラウドセキュリティアライアンス (CSA ジャパン)

(2) 日 時 8 月 21 日 (月) 15 時～17 時 ※終了後 名刺交換会

(3) 場 所 京都経済センター会議室 6-D ※リアル出席 70 名程度
※オンラインでの参加も可能です

(4) 参加費 無料

(5) プログラム

○ 挨拶: 橋本信夫 関西健康・医療創生会議副議長(神戸市民病院機構理事長)
NPO 法人関西健康・医療学術連絡会理事長

○ 基調講演: 黒田 知宏

京都大学大学院教授・医学部附属病院医療情報企画部長
「医療情報セキュリティを取り巻く情勢と情報セキュリティの基礎」
(内容) 国内最新状況、国の対応、大阪府急性期医療センターの状況

- 一般講演①:松山 征嗣
(一社)医療サイバーセキュリティ協議会 理事
(トレンドマイクロ(株) 医療担当エバンジェリスト)
「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 6.0 の概説」
- 一般講演②: 西村 敏弘 京都府総合政策環境部副部長 (情報政策担当)
「京都府のサイバーセキュリティに係る取組」
- 一般講演③: 津川 誠司 (株)ビジョン. システムズ/GSX(株)顧問
「医療機関に対するランサムウェア防御を目的とした情報セキュリティ監査のあり方」
(内容) 監査項目による書面監査だけではなく、外部接続機器調査、侵入テスト実施等の具体例を踏まえた監査事例に基づき、最適の対処方法を紹介

(6) 対 象

- 関西広域の医療機関の経営管理層、情報セキュリティ部署の方
- 自治体の病院関係部署の方
- IT・セキュリティ関連企業

3 申込方法

- 以下のいずれかの方法でお申し込みください
- 申し込み時に現地参加か、オンライン参加か を選択してください

(1) QRコードを読み込んで申し込む



(2) Zoom 公式サイトからウェビナーID を入力して申し込む

- ① 「Zoom ミーティングに参加する」ページを開く <https://zoom.us/ja/join>
- ② 「871 4413 0938」を入力して、[参加] ボタンをクリック

(3) 関西健康・医療学術連絡会の HP (<https://www.khma.jp/>) から申し込む

4 問い合わせ先

NPO 法人関西健康・医療学術連絡会 (落合) (gaku-renrakukai@nifty.com)